



2/7
[金] 菜の花でつなぐ
友情の懸け橋

設楽町の園児17名を招き、**菜の花交流**を実施しました。これは、豊川上下流域の交流として平成14年に始まった行事で、園児に温暖な渥美半島で一足早い春を感じてもらうため、毎年行っています。園児たちは菜の花畑の散策やイチゴ狩りなどを楽しみました。

▲菜の花畑でキャベソと記念撮影をする園児たち

2/14
[金] 地域ので
観光まちづくり

第11回愛知県観光交流サミットinたはらが渥美文化会館で開催され、約270名が参加しました。「着地型観光～地域ので始める観光まちづくり」をテーマに掲げ、パネルディスカッションでは、市内で実際に体験プログラムに関わる人たちがパネリストとなり、今後の更なる観光事業の発展を議論しました。



▲パネルディスカッションの様子

～渥美半島を元気に!～

山下市長の
元気通信



観光の一層の活性化を

菜の花まつりの真ただ中で、半島の随所に黄色い花が咲き、今月中旬からサンテパークたはらでチューリップフェアが開催されるなど、渥美半島らしい春を感じさせてくれています。

さて、このほど、地方創生の核となる優れた企画を進めるとして、市内3つの道の駅が国土交通省の重点施設に選ばれました。これを契機に、来訪者の利便性向上のための新たな整備を進めていきます。

また、伊良湖では1月下旬からいよいよ温泉の掘削も始まり、さらに、2月14日には「愛知県観光交流サミットinたはら」が渥美文化会館で開催され、観光と地域のをキーワードに活発な提言がされました。

渥美半島の観光を盛り上げようと地域の皆さんがさまざまな分野で頑張っています。官民が互いに手を携えてしっかり育んでいきたいものです。

